



市の施策の成果をどう計るか？

商工会議所の創業セミナー参加者 **89** 人 うち創業数 **23** 件

■ コロナ～想定を超えた時は？

今回の議会でコロナについては市長に一言だけ聞きました。国の対策が後手後手に回る中、緊急時に市として独自に市民を守れるのか、市長の心構えを知りたかったからです。

【9/2 本会議・一般質問】

【杉村】新型コロナ対策において、国はもはやほとんど手を打たず、市は現状、都に従って対応している状況。冬に大きな波が来て、都の受入れ体制を超えて事態が進展してしまった場合、府中市としては、独自の体制をとって市民を守れることを想定しているのか、あるいは東京都の対応を待つのか、どちらになるか？

【高野市長】特措法で臨時の医療施設の提供が認められるのは保健所設置自治体のみなので、本市独自の対応はできない。都の対応を注視し、本市として行える取組みを検討していく。

【杉村】非常事態となった場合、市長として、法律の枠の範囲でできる限りの対応をとるという理解でよろしいか。市長のスタンスを伺いたい。市長が答えられないなら答弁はいりません。

答弁はありませんでした。東京都の対応待ち、ということになりそうです。

いざという時は、行政のマニュアルではなく政治が独自の判断で動かなければなりません。果たして、その時府中市は、市民を守れるでしょうか。



■ 施策評価を使いこなすには

市では、総合計画が施策のベースになりますが、令和3年度に第6次総合計画の期間が終了します。現在第7期計画の策定が始まったところですが、この機会に、政策・施策体系の「評価システム」を見直す意図で、質問しました。

市の政策・施策体系は、32の基本施策、その下の83の施策、その下の400超の事務事業からなり、それぞれ目標と評価指標が設定されています。

【9/2 本会議・一般質問】

【杉村】指標が目標の達成状況をうまく表現できていないもの、そもそも指標が設定されていないものがある。チェックが必要だが、誰がやるのか？

【政策総務部長】主管部がチェックし政策課でも疑義があれば指摘する。また総合計画の切替え時に見直す。

【杉村】目標と指標がかみ合っていないとせつかくの評価システムが十分に機能しない。現状、見直される事業は年に2%-5%にとどまっている。政策課が評価専任組織としてチェックすべきだと思う。

● セミナー参加数では成果を計れない

委員会の個別質問では具体的事業を例に聞きました。

【9/17・18・23 決算特別委員会・個別質問】

【杉村】施策69「中小企業の経営基盤強化の支援」の「めざす姿」（目標）は、経営基盤強化や創業支援による活性化だが、成果をどう分析しているか？

【産業振興課長】商工会議所の経営相談件数や創業セミナー参加者数を指標としている。目標数には届いていないが上昇傾向にはあるので一定の評価はできる。

【杉村】目標が創業や経営基盤強化なのだから、素直に、創業数とか経営改善数を指標としたらどうか。セミナー参加者が増えたとしても仮に創業数が増えなければ、施策としての成果にはならない。

● 事務事業が施策に寄与していない？

施策33は13の事務事業を実施することで成立します。

【杉村】施策33「ごみの発生抑制と資源化推進」に対して、その下の事務事業はどのように寄与したか？

ご意見をお聞かせ下さい

Web www.sugimura-yasuyuki.jp

✉ sugiyasu.au@gmail.com

☎ 080-5185-1236

Blog ameblo.jp/sugimurayasuyuki



議会活動へのご支援もよろしくお願ひします

きらばし銀行 府中支店 普 0825186 フリーダムネット

みずほ銀行 府中支店 普 4484076 フリーダムネット

ゆうちょ銀行 〇一九店 当 0102251 フリーダムネット

郵便振替 00150-1-102251 フリーダムネット

■ 陳情、意見書の審査について

● 議会勢力の変化

昨年の市議選により、自民党が1議席減り、議会勢力が変化したことは以前に書きました。自民が議長を出すと、過半数を割ります。ただし、自公以外から一人でも自公への同調者が出れば過半数になる状況でした。

	議員数	自+公	その他
H31 市議選前	29	11+5	14
市議選後	30	10+5	15
R2・7月以降	27	7+5	15

7月以降は、自民が3人辞職したので自+公12人。議長をいれても過半数を割る状況です。ただし、自公以外から2人同調者が出ると13vs13となり、可否同数⇒議長採決で可決できる状況です。

● 東芝労組、都民ファがキャスティングボートか?!

下表のように、市民ファは会派内で採決が割れる傾向があります。主に清水議員（東芝労組が支援母体）が自民に同調することによりです。以前、東芝労組出身の議員で後に自民に鞍替えした議員もいました。同じ狙いか。

#5の意見書では、清水議員、都民ファの渡辺議員が自公に同調し、否決となりました。渡辺議員は、関連する#3には賛成しており#5にも直前まで賛意を示していましたが、直前で反対に変わりました。何らかの圧力か。

来年4月には、議長を新たに選出することになります。現在、自民7、市民フォ7と同数でどちらになるかわかりませんが、どちらが出すかで勢力数も変わってきます。

【ごみ減量推進課長】「啓発事業」では、ローラー作戦などでごみ減量3Rを広くPRでき市民にご理解いただけた。「地域ごみ対策推進事業」では推進委員は減少しているが意識改革につながっている。

【杉村】学校や自治会に出張するローラー作戦の回数は12から9団体に減っている。12団体自体少ない。推進委員も減っている。事務事業の指標で減っているのに、上位の施策のごみ減量では効果が出ている。

【9/25 決算特別委員会・総括質問】

【杉村】このように事務事業で効果が出ていないのに、施策で成果が上がっている場合、事務事業が上位の施策に寄与していない＝「有効性が低い」可能性がある。その場合、事務事業を見直す必要はないか？

【政策総務部長】総合計画策定のタイミングで、有効性についても事務事業の見直しの判断材料の一つとすることを検討していく。

【杉村】成果を計れる指標の設定については？

【政策総務部長】成果を計れる指標が望ましいが、難しい場合もある。

【杉村】もちろん100%は難しいが、商工費の例のようにまだまだ工夫の余地がある。政策課が最終責任者としてアドバイスするべきだと思う。

【政策総務部長】ご指摘いただいた課題は重要なポイントであるので、システムを見直し、職員の周知啓発を図っていく。また、主管課で行った評価をあらためてチェックする仕組みづくりを検討していく。

市の行政評価はよいシステムなので、これを使いこなせば施策の質を向上させることができます。次期総合計画に向けて、進化させていきたいと思えます。



令和2年第3回市議会定例会 議決 (9/16 9/29)

付託
委員会

本会議
の結果

市政7
公明5
都ファ1
市フォ7
自ク2
希望1
生ネ2
共産2

● 主な議案 (他に、認定1件、条例改正1件、特会4、人事4件、請負1件)

○賛成 ×反対 △継続審査

議案名	日	部	議決	市政7	公明5	都ファ1	市フォ7	自ク2	希望1	生ネ2	共産2
府中市道路線の認定及び廃止について	9/16	建設環境	可決	○	○	○	○	○	○	○	○
府中市基金条例の一部を改正する条例…コロナ対策用寄付金のための基金を創設	9/16	総務	可決	○	○	○	○	○	○	○	○
府中市市税条例の一部を改正する条例…コロナ対策としての負担軽減の継続など	9/16	厚生	可決	○	○	○	○	○	○	○	○
府中市都市計画税条例の一部を改正する条例…コロナ対策としての負担軽減の継続など	9/16	厚生	可決	○	○	○	○	○	○	○	○
府中市郷土の森博物館本館常設展示室等天井改修工事請負契約	9/16	文教	可決	○	○	○	○	○	○	○	○
令和元年度府中市国民健康保険特別会計歳入歳出決算の認定について	9/16	厚生	認定	○	○	○	○	○	×	○	×
令和元年度府中市公共用地特別会計歳入歳出決算の認定について	9/16	総務	認定	○	○	○	○	○	○	○	×
令和元年度府中市下水道事業特別会計歳入歳出決算の認定について	9/16	建設環境	認定	○	○	○	○	○	○	○	○
令和2年度府中市一般会計補正予算(第5号)	9/29	予算特別	可決	○	○	○	○	○	○	×	○
令和元年度府中市一般会計歳入歳出決算の認定について	9/29	決算特別	認定	○	○	○	○	○	×	×	×

● 陳情 (ほかに、陳情3件、意見書1件)

○採択 ×不採択 △継続審査

陳情名	日	部	採択	市政7	公明5	都ファ1	市フォ7	自ク2	希望1	生ネ2	共産2
都立神経病院の「再編統合」を中止するよう都に意見書提出を求める陳情 #1	9/16	厚生	不採択	×	×	×	⑤ ×	×	○	○	○
都立病院・公社病院の「地方独立行政法人化」の中止に関わる意見書提出を求める陳情 #2	9/16	厚生	不採択	×	×	×	⑤ ×	○	○	○	○
少人数学級の実施を国に求める意見書の提出を求める陳情 #3	9/16	文教	不採択	×	×	○	⑤ ×	×	○	○	○
「生活保護制度に夏季加算を新設する」意見書採択を求める陳情 #4	9/16	厚生	採択	×	○	○	⑥ ×	○	○	○	○
「官製談合事件」の全面解明へ「第三者機関」の設置を求める陳情	9/16	総務	不採択	×	×	×	×	○	○	×	○
教育予算の拡充等に関する意見書 #5	9/29	本会議	否決	×	×	×	⑥ ×	○	○	○	○
生活保護制度に夏季加算新設を求める意見書	9/29	本会議	可決	○	○	○	○	○	○	○	○

#1-3:市フォのうち清水・手塚議員が反対 #4:市フォ・清水議員が反対 #5:市フォ・清水議員と都ファ・渡辺議員が反対 ※⑤は5人が賛成という意味です